

2008年12月25日

任天堂株式会社

株式会社電通

各位

お茶の間復権を願いWii上で新しい動画配信サービス

「Wiiの間チャンネル」を2009年春に開始

任天堂株式会社（京都市南区；社長 岩田聡）と株式会社電通（東京港区；代表取締役社長 高嶋達佳）は、任天堂（株）が販売する家庭用テレビゲーム機「Wii」向けに新しい動画配信サービス「Wiiの間チャンネル」を共同で開始することにいたしましたので、お知らせいたします。

「Wiiの間」は、家庭の中心である「お茶の間」と「Wii」をミックスした造語で、リビングのテレビの前に家族や友人が集まり、笑顔で楽しくコミュニケーションできる映像体験空間を意味しています。「Wiiの間」には、誰でも簡単に作成できる「家族の分身」とも言えるゲームキャラクターのMii（ミー）が存在しており、そこで起こる様々なイベントを通して利用者が能動的に動画を中心としたコンテンツを体験することができます。コンテンツの内容は、ジャンルやターゲットにこだわることなく、新しいものを中心に、幅広く展開していく所存です。

「Wiiの間チャンネル」は、Wii本体をインターネットに接続し、「Wiiショッピングチャンネル」から無料の「Wiiの間チャンネル」をダウンロードすれば利用できる新しいWiiのチャンネルサービスです。

「家族」「生活」「絆」をコンセプトに、任天堂（株）は任天堂ならではのユニークでどなたにもお楽しみいただけるサービスの開発・運営を手掛け、（株）電通は様々な外部企業と交渉し、Wii独自の新しいコンテンツの制作体制を構築します。また、「Wiiの間」のコンセプトにご賛同いただける企業に参加していただき、「生活者と企業の信頼の絆」を重視した新しいコミュニケーションの展開を進めてまいります。

この「Wiiの間チャンネル」は日本国内において2009年春にサービス開始予定であり、海外での展開も時期は未定ですが検討中です。尚、「Wiiの間チャンネル」は無料で利用できるサービスですが、2009年夏頃からはオプションサービスとして有料コンテンツの配信も検討中です。

2008年9月末時点で任天堂（株）はWiiを全世界に3455万台出荷しておりますが、利用者の約8割強のご家庭でWiiはリビングルームのテレビに接続され、約4割がインターネットに接続されております。また、簡単に操作できるWiiリモコンの特性もあり、ゲーム経験の有無にかかわらず幅広くご利用いただき、ユーザーの男女比はほぼ均等で、かつ年齢構成が広範囲に亘る特徴を有しております。

任天堂（株）と（株）電通は、このWiiの環境を活かし、Wiiが接続されたテレビのあるリビングルームが、家族や友人のコミュニケーションの場として、もっと楽しくなり、お茶の間に笑顔が広がることを目指します。

「Wiiの間チャンネル」画面イメージ：

